

1. 総括

JAGDAは2021年度、メディアやデザイン領域の拡張による次の時代のグラフィックデザインに対応した新たなプラットフォームとなるため、協会の名称を「日本グラフィックデザイナー協会」から「日本グラフィックデザイン協会」に変更した。

また、名称変更に伴い、新たな「JAGDA VISION」を策定した。

新型コロナウイルスの影響が続く中、各種公益事業を継続的かつ発展的に実施するとともに、新たな名称とビジョンにふさわしい、より一層影響力のある事業の展開と組織の活性化に向けた準備を行った。

1 名称の変更

- ・「公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会」から「公益社団法人日本グラフィックデザイン協会」への名称変更
- ・名称変更に伴う定款、会員規則および各種規則類の変更
- ・会員資格および入会金の変更

2「JAGDA VISION」の策定

ビジョン：
グラフィックデザインの力で、コミュニケーション環境を革新していく。

アクション：

- (1) 未来に向き合い、グラフィックデザインの可能性を問い続ける。
- (2) 広く社会や行政にグラフィックデザインの意義を説き連携を生み出す。
- (3) グラフィックデザインの現在を集約し発信する。
- (4) 安心して仕事ができる環境を整備し、職能の権利を保全する。
- (5) 若い才能、新しい才能を発見し、世界に送り出す。
- (6) 日本の伝統と文化を守り、グラフィックデザインの歴史を継承する。
- (7) 世界のデザイン活動の諸相との交流を深め、活動の意識と範囲を広げる。

2. 会議

●総会

- ・第38回通常総会
(2021年6月30日 東京・インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター)

●理事会

- ・4回開催
(2021年5月19日、8月25日、11月25日、2022年3月23日)

●運営委員会

- ・4回開催
(2021年5月13日、8月19日、11月2日、2022年3月16日)

3. 委員会

●総務・財務委員会（委員長：天野幾雄）

- ・[公1] 関連省庁および日本デザイン団体協議会(D-8)ほかデザイン関連団体との連携強化
- ・[他] 正会員・賛助会員の入会促進および組織の拡大、強化(正会員3,003名、賛助会員77社〔うち新規入会者：正会員160名、賛助会員1社〕)
- ・[他]「JAGDAフレンド制度」の普及、推進(サークルメンバー9名、サポートメンバー5名、スチューデントメンバー186名)
- ・[他] 各種規則類の検討、整備
- ・[他] デザイン関連事業の後援(22件)、協賛(5件)、協力(2件)
- ・[他] 2021年度決算書および2022年度予算書の作成
- ・[他] 会費前納の徹底および自動口座振替制度の促進(2,656名登録)
- ・[他] 各種保険制度の加入促進(加入者：「文芸美術国民健康保険組合」1,180名、「休業補償制度」34名、「がん保険」29名)
- ・[他] 福利厚生サービス「WELBOX」および割引購入などの会員特典の実施、推進

●選挙管理委員会（委員長：山本哲次）

- ・[他] 2022-2023年度理事候補者・ブロック代表選挙の実施(投票率：27.7%)

●地域委員会（委員長：清水柊行）

- ・[公2]「デザイナー支援サイト」の制作、運営
- ・[公2] オンラインイベント「JAGDAのお話」(2回)、「ほぼU40ミーティング」(2回)の実施

●広報委員会（委員長：徳田祐司）

- ・[公1] SNSを活用した広報活動の実施

●会報委員会（委員長：色部義昭）

- ・[公1] 会報『JAGDA Report』198号の制作およびオンラインイベント「ここまでザイン」の開催(3回)
- ・[公1] ニュースレター『JAGDA Map』の発行(6回)および資料同封発送事業の実施
- ・[他] メールニュース「JAGDA News」の編集、配信(24回)

●展覧会委員会（委員長：福島 治）

- ・[公1]「JAGDAつながりの展覧会 Part 1 マスキングテープ」・同「Part 2 チャリティ・アート・タンブラー」・同「Part 3 プレフレハंकチ」の販売利益の日本パラリンピアンズ協会への寄付
- ・[公1]「つながりの展覧会パラチャリティ」の実施(4月2日～29日／東京ミッドタウン・デザインハブ／2,318名入場)
- ・[公1]「日本のグラフィックデザイン2021」展の実施および「同2020」展の海外巡回(年鑑および国際委員会と合同)
- ・[公1] 新企画展「ジカッデザイン」の取材

●教育委員会（委員長：松下 計）

- ・[公2] 新規教育事業の検討

●地産デザイン委員会（委員長：増永明子）

- ・[公2]「Growing 地産デザイン」プロジェクトの取材および動画公開(1カ所)

●創作保全委員会（委員長：味岡伸太郎）

- ・[公2]「コンペティションのガイドライン」の編集、発行および不当なコンペティションの改善要請
- ・[公2] 日本美術著作権連合、D-8デザイン保護研究会、知的生産者の公共調達に関する法整備連絡協議会などの調査研究事業への参加
- ・[公2] 著作権の権利委託の推進(798名)および複写使用料(約616万円)の受取り
- ・[公2] グラフィックデザインの知的財産相談窓口としての対応

●デジタルメディア委員会(委員長：永原康史)

- ・[公1] JAGDA公式サイト、イントラネット、オンラインショップおよび「Who's Who」の管理、運営
- ・[公1]「グラフィックデザイン・レビュー」の制作、公開(18回)

●国際委員会（委員長：澁谷克彦）

- ・[公2] 国際デザイン協議会(ICoD)オンライン会議への参加(11月24日)
- ・[公2] 海外デザインコンペティションの審査協力(8～11月／オンライン「台湾国際グラフィックデザインアワード2021」)および情報提供
- ・[公1]「日本のグラフィックデザイン2020」中国巡回展への協力(8都市9会場)
- ・[公1] 日本モンゴル外交関係樹立50周年記念「日本のポスター展 ～30年の時を経て～」の準備協力
- ・[公1] イタリア「現代日本のポスター」書籍編集協力(2019～2022年)

●デザインハブ委員会（委員長：廣村正彰）

- ・[公1] 東京ミッドタウン・デザインハブの管理、運営および事業の企画、実施
- ・[公1] 東京ミッドタウン・デザインハブ合同展「ゼミ展2022」の企画、実施(2022年1月10日～2月25日／2,922名入場)
- ・[公2] 東京ミッドタウン・デザインハブ「キッズ・ワークショップ2021」の実施(8月8日～22日／8種202名参加)
- ・[公2]「東京ミッドタウン・デザイン部」への協力
- ・[収] 東京ミッドタウンのデザインプロモーション活動への協力(「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2021」ほか)
- ・[収] 六本木商店街「六本木デザイナーズフラッグ・コンテスト2022」への協力

●年鑑委員会（委員長：柿木原政広）

- ・[公3] 年鑑『Graphic Design in Japan 2021』の編集、発行(ブックデザイン：工藤“ワビ”良平／印刷：凸版印刷／用紙協力：竹尾／3,750部)
- ・[公3] 年鑑『Graphic Design in Japan 2022』の編集および掲載作品選考会の実施(「JAGDA賞2022」「JAGDA新人賞2022」「第24回亀倉雄策賞〔ノミネート作品〕」の選出／12月7日、12月17日／東京都立産業貿易センター台東館)

- ・[公1] 第23回亀倉雄策賞受賞記念 田中良治「光るグラフィック展 0」の実施(6月22日～7月28日／クリエイションギャラリーG8／3,553名入場)および巡回(1会場)〔6～7頁参照〕

- ・[公1]「JAGDA新人賞展2021 加瀬 透・川尻竜一・窪田 新」の実施(5月11日～6月16日／クリエイションギャラリーG8／5,317名入場)および巡回(4会場)〔6～7頁参照〕

- ・[公1]「日本のグラフィックデザイン2021」展の実施(7月16日～9月5日／東京ミッドタウン・デザインハブ／7,318名入場)および「同2020」展の海外巡回(展覧会および国際委員会と合同)

- ・[他] 新入会員に対する年鑑『Graphic Design in Japan』バックナンバーの配布

●学生グランプリ委員会(委員長：居山浩二)

- ・[公1]「JAGDA国際学生ポスターアワード2021」の作品募集および選考会の実施(受賞・入選217作品の選出)
- ・[公1]「JAGDA国際学生ポスターアワード2021」展の実施(11月24日～12月6日／国立新美術館／4,879名入場)
- ・[公1]「JAGDA国際学生ポスターアワード2021」入選作品集の編集、発行

●その他

- ・[公2] D-8「ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会」の活動への参加およびシンポジウムの実施(12月13日／としま区民センター／100名参加)
- ・[公2] 経済産業省デザイナーデータベース「JAPAN DESIGNERS」の管理、運営(D-8と合同)
- ・[公1]「大阪・関西万博公式キャラクターデザイン」公募の審査協力

※人数等は原則として2022年3月31日現在

No.	期日	地区	ブロック	区分	会場	事業（★は本部運営によるもの）
1	2021年 3月20日～ 4月18日	青森		公1	HIRORO 1F 特設ギャラリー	あおもりのグラフィックデザイン展
2	4月 1日～ 3月31日	福岡		公1		福岡産業デザイン協議会 福岡デザインアワード 広告物等制作委託事業（委託者：福岡県）
3	4月27日～ 5月 5日	愛知		公1	セントラルギャラリー	CREATOR Who's Who Exhibition 巡回展
4	5月11日～ 6月16日	東京		公1	クリエイションギャラリー G8	★JAGDA新人賞展2021 加瀬透・川尻竜一・窪田新（主催：クリエイションギャラリー G8/5,317名）+配信（5月22日/303名、6月5日/186名、6月16日/75名）
5	6月16日～ 6月27日	福岡		公1	イムズ	BOOK at ME 2021（共催：イムズ、日本出版販売九州支店）+ワークショップ（6月20日／6月26日／6月27日）
6	6月18日～ 6月28日	大分		公1	大分県立美術館（OPAM）1Fアトリウム	JAGDAつながりの展覧会 Part 3 フレフレハンカチ 大分展（共催：おおいた障がい者芸術文化支援センター/1,377名）+講演会・WS配信（6月19日/99名）
7	6月22日～ 7月28日	東京		公1	クリエイションギャラリー G8	★第23回亀倉雄策賞受賞記念 田中良治「光るグラフィック展0」（主催：クリエイションギャラリー G8/3,553名）+配信（6月25日/278名、7月16日/205名）
8	6月30日	東京		公1	オンライン	JAGDA 総会併催企画「2021 私の一点」
9	7月 1日～ 3月31日	福岡		公2	オンライン	JAGDA FUKUOKA CREATIVE TALK（講師：岡崎友則）
10	7月 3日～ 8月29日	長野		公1	北アルプス展望美術館 安曇野ギャラリー	山の日ポスター展2021
11	7月 9日	広島		公1	広島市役所 市長公室	「ヒロシマ・アビールズ」ポスター 2021贈呈式（共催：ヒロシマ平和創造基金、広島国際文化財団／制作者：大貫卓也）
12	7月13日～ 7月17日	広島		公1	旧日本銀行広島支店	ヒロシマ平和ポスター展 2021（共催：ヒロシマ平和創造基金、広島国際文化財団）
13	8月11日～ 8月15日	富山		公1	富山市ガラス美術館 ギャラリー1	JAGDA 富山ポスターデザイン展 2021「GREEN」vol.26（共催：富山ADC／1,202名入場）
14	8月17日～ 8月22日	北海道		公1	大丸藤井セントラル7F スカイホール	JAGDA HOKKAIDO ポスター展 2021（568名入場）
15	9月 6日～ 9月30日	長野		公1	長野美術専門学校 サテライトキャンパス	山の日ポスター展2021
16	9月 7日～ 9月25日	滋賀		公1	成安造形大学【キャンパスが美術館】	JAGDA新人賞展2021 加瀬透・川尻竜一・窪田新 滋賀展（共催：成安造形大/142名）+JAGDA ONE DAY SCHOOL（9月25日/講師：受賞者3名、藤田隆/43名）
17	10月 1日	東京		他	オンライン	新歓コンパ2021（25名参加）
18	10月17日～11月14日	静岡		公1	静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター（CCC）	JAGDA グラバショー展2020 受賞作品展（主催：CCC）
19	11月23日～11月28日	愛知		公1	崇覚寺	JAGDA 愛知・APA 中部支部2021 合同企画展「ありがとう展」+ワンデースクール（巡回展計400名入場）
20	11月24日～11月29日	愛知		公1	国際デザインセンター デザインギャラリー	JAGDA新人賞展2021 加瀬透・川尻竜一・窪田新 愛知展（共催：国際デザインセンター/200名）+オンライントーク（11月23日/講師：受賞者3名、白澤真生/78名）
21	12月 2日～12月 6日	香川		公1	香川県文化会 2F 県民ギャラリー	瀬戸内デザイングランプリ2021（共催：瀬戸内デザイングランプリ運営委員会、穴吹デザインカレッジ、香川県デザイン協会／300名入場）
22	12月 4日～12月12日	新潟		公1	新潟県立近代美術館 2F ギャラリー	★第23回亀倉雄策賞受賞記念 田中良治「光るグラフィック展0」+JAGDA 新人賞展2021（主催：長岡造形大、新潟近美/424名）+記念講演（12月4日/59名）
23	2022年 1月 1日～ 1月10日	愛知		公1	岩屋寺	JAGDA 愛知・APA 中部支部2021 合同企画展「ありがとう展」巡回展+ワンデースクール
24	1月24日～ 2月 3日	大阪		公1	平和紙業ペーパーボイス大阪	JAGDA 新人賞展2020&2021 佐々木俊・田中せり・西川友美・加瀬透・川尻竜一・窪田新（249名）+プレ・オンライントーク（1月21日／視聴数1,579回）
25	2月 5日、 2月13日	東京		公2	オンライン	JAGDA School 2022（講師：東京ブロック会員24名／63名参加）
26	2月16日～ 2月20日	愛知		公1	セントラルギャラリー	CREATOR Who's Who Exhibition 2022（主催：同展実行委員会）+クリエイター合同新年会2022@オンライン（2月19日）
27	2月28日	秋田		他		『Who's Who AKITA Vol.5』
28	3月24日	新潟		他	オンライン	知的財産権勉強会（講師：前原一輝）